

シルバー きたもと

第 44 号
 平成 29 年 7 月発行
 公益社団法人
 北本市シルバー人材センター

〒364-0013
 埼玉県北本市中丸 10-55
 電話 048-592-4300
 FAX 048-593-2759
 kitamoto-sc@sjc.ne.jp



北本市子供公園 (撮影 広報部会)

第 44 号もくじ

読者会
 もん員広
 うたを報
 よーとぶ
 ！とぶ
 ！とぶ

平成 29 年度定時総会開催	2
理事長あいさつ「定時総会に寄せて」	3
就業途上での交通事故	4
安全標語優秀作品	5
北本シルバーいきいき農園	5
就業インタビュー	6
親睦会からのお知らせ	7
平成 28 年度事業実績	7
健康増進センター行事予定	8
シルバーギャラリー	8

平成29年度定時総会 開催

平成28年度決算の承認と事業実績の報告等



正・特会員総数	369名
当日出席者	149名
委任状提出者	160名
合計	309名



北本市長 現王園 孝昭

平成29年6月23日、定時総会が中丸公民館にて開催されました。

総会式典は、池田副理事長の開会宣言の後、会員表彰として特別表彰5名および在籍5年以上の会員33名、並びに安全標語優秀作品者4名の表彰が行われました。

次いで、関口理事長の挨拶の後に、北本市長 現王園孝昭氏、北本市議会議員 黒澤健一氏からあたたかいご祝辞を賜りました。



議事進行の様子

その後、定時総会に移り、荒井事務局長から資格審査報告がありました。

次に堀口理事が議長に選出され、議事に入りました。

はじめに、関口理事から監査報告が行われ、続いて議案第1号「平成28年度決算の承認について」関谷理事から説明があり、原案のとおり承認可決されました。

次に、報告第1号「平成28年度の事業報告について」林理事より説明があり、特に会員数については減少傾向にあるものの、請負事業収益と派遣事業収益を合わせると、前年度より増加となった旨報告がありました。

続いて、報告第2号「平成29年度事業計画の報告について」木暮理事から説明があり、報告第3号「平成29年度収支予算書の報告について」は関谷理事から説明がありました。

新年度事業については、昨年度に引き続き市からの委託を受け「アクティブシニア社会参加支援事業」の実施をはじめ、農園事業の拡大、中期5カ年計画の具現化に取り組んでいくことなどが報告されました。



定時総会に出席された表彰者の皆さん

定時総会に寄せて



理事長

関口 明

本日は北本市シルバー人材センターの定時総会にご

多忙のなか北本市長の現王園孝昭様、北本市議会議長の黒澤健一様のご臨席を賜り、また会員皆様多数の方々の出席を頂き誠にありがとうございます。

さて、当シルバー人材センターでは、昨年度二つの新事業を行いました。一つは北本市からの委託によるアクティブシニア社会参加支援事業です。テレビでお馴染みの林修氏による「アクティブシニア輝き講演会」を皮切りに「地域で輝くセカンドライフセミナー」として、福祉介護、就労の2コースを開催しました。

はじめ、シルバーまつり、産業祭等通じて販売し、とても好評でした。

高齢化が急速に進む今日、当センターの会員になりうる高年齢者層は増加傾向にあるわけですが、会員は減少傾向にあります。会員の増強が喫緊の課題であり、会員の皆様には、隣近所の人に当センターへの入会を働きかけていただきたいと思います。

今後とも行政のご支援をいただき、会員の願いや希望に応え、健康で働きたい・生きがいのあるセンターとして発展できればと願っています。今までと同様に行政の協力を得ながら、高齢者のできる業務を増やすとともに当センターも努力し、会員皆様と一緒に新規事業を立ち上げていきたいと考えています。

29年度事業計画



総務部会長 関谷 ふさ子

会員の研修及び就業意欲の向上を図ることを目的に、29年度よりポイント制を検討・導入いたします。「ぴかぴか北本おまかせプログラム(公共施設の里親制度)」は現在3地域で実施していますが、29年度に1地域増やして4地域といたします。



事業部会長 林 正美

構成員は11名 年数回会合を持ち、主に以下の事を議論
一、事業の就業開拓について
二、地域班及び職群組織について
三、会員の増強について
四、会員の技能及び研修について
五、新規事業の調査研究について
六、女性部会立ち上げ、その他部会として必要なこと



広報部会長 木暮 敏彦

広報活動はセンター会員相互のものと、お客様を含めた地域社会に働きかけるものとに二分されます。前者は柔らかくよりわかり易い表現を目指し、後者は地域の行事にも眼を向けると共に新しいPR方法も検討していきます。

特別表彰者

- 新井 繁男 池田 正尋
- 木暮 敏彦 服部 雅宥
- 林 正美 (敬称略)

会員表彰者

(会員在籍5年以上)

- 尾澤 正男 佐々木 勇吉
- 石橋 明彦 小野寺 久美子
- 酒巻 淑雄 松村 清一
- 宝蔵 求 宮崎 保
- 石渡 範子 矢部 勝美
- 岡野 理 小林 キワ子
- 塩沢 建 佐藤 由美子
- 中嶋 悦男 園川 宗明
- 水野 政勝 高橋 憲一
- 山崎 政雄 按田 利子
- 工藤 正貢 石津 日出雄
- 岡崎 庄一 大城 孝雄
- 工藤 祥子 大木 貢
- 黒須 健寿 菊池 盛雄
- 山口 與一 園田 徳子
- 渡辺 豊司 竹内 和代
- 平田 洋助 (敬称略)

就業途上での交通事故について

安全管理委員長 林 正美

就業途上の重篤事故が平成28年度全国で7件発生、依然として憂慮すべき状態です。

交通手段別にみると自転車での事故が43%、徒歩での事故・バイクでの事故がそれぞれ14%でした。

会員が就業場所の近隣に住んでいるため、交通手段として主に自転車を利用するケースが多いのも一因と思われます。

会員が加齢に伴う身体機能の変化を自覚し、正しい交通ルールを守ることが事故防止の第一歩です。

一、交通ルールに対する認識の甘さ

ななめ横断・一時停止しない
自転車での夜間点灯しないなど

二、無意識に行動する

相手がよけるだろう判断・無頓着に飛び出すなど

三、加齢に伴う身体機能の変化への自覚の乏しさ

一人一人安全意識を高め、それを生活習慣化することが肝要です。

高齢者の交通事故

高齢者の交通事故が増えていると言われます。その実情を知り、事故を防ぎましょう。

そこで、鴻巣警察署交通課にお邪魔して最新のデータを頂き、お話を伺いました。

一、平成28年全国交通事故死者数(表1)

ワーストは愛知県、埼玉はワースト7位。

高齢者に限れば、何と埼玉はワースト3位。

二、埼玉県内死亡事故の特徴

- ① **事故原因は前方不注意が24%で最も多く、歩行妨害、安全不確認、一時停止不履行と続いています。**
- ② **事故の第一当事者(注)は高齢者30%が最も高く、次いで40歳代、30歳代です。**
- ③ **発生日路別では市町村道46%が最も多く、ほぼ半数を占めています。**

三、北本市内の交通事故

平成28年、人身事故207件、物件事故1226件が発生しています。人口10万人当たりの発生率で見ると、埼玉県72市区町村のうち**北本市はワースト51位ですが、高齢者に限ってみると県内ワースト3位**です。

四、高齢者交通事故死の特徴(埼玉県)

- ① **事故死を状態別で見ると歩行中が半数を占めており、次いで自転車の26%です。**これに対して、高齢者以外では自動二輪が最も多く、自転車17%、歩行中は18%です。

- ② **原因は前方不注意28%、安全不確認14%。18時〜20時で最も多く発生しています。**
- ③ **五、まとめ**

少し考えれば歩行中の高齢者が交通弱者であることはわかる。しかし、数字上でこれほど明瞭に現れると再認識せざるを得ない。又、**市町村道で死亡事故が多く発生していることも肝に銘じてなくてはならない。**最後になりましたが鴻巣警察署交通課の皆様にご感謝いたします。

注 第一当事者とは事故の責任が最も重い者
市町村道そんな急いでどこへ行く(よみ人知らず)

表1 平成28年 都道府県別交通事故死者

ワースト	都道府県	死者数	高齢死者	ワースト	% (注1)
1	愛知	212	117	1	0.55
2	千葉	185	99	2	0.54
3	大阪	161	74	8	0.46
4	東京	159	番外	注2	
5	北海道	158	83	5	0.53
6	兵庫	152	80	6	0.53
7	埼玉	151	86	3	0.57

注1: 高齢死者数/全死者数を%で示した数値

注2: ワースト4は静岡



「高齢者、自転車、交差点」
が交通事故防止のキーワード

事故ゼロをめざして

～平成 29 年度安全標語表彰～

銅賞

注意しよう

危険と安全は紙一重

吉野 召治

銅賞

ちよつと待て

確認作業で事故防ぐ

矢部 勝美

銀賞

安全は

ひと
他人にまかせず自分から

折原 昇

金賞

大丈夫

その過信が 事故のもと

小沼 光夫

募集期間	平成 29 年 1 月～2 月
応募作品	104 点 応募人数 56 名



2 年目を迎えた農園事業班は、耕作地も約 4 反（1200 坪）に増やし、「北本いきいき農園」として、男女会員の計 18 名の班員で各種野菜栽培、販売を行っています。今年には班員で組み立てたビニールハウスも完成し、きゅうり、トマト等のハウス栽培、じゃがいも、玉ねぎ、なす、ピーマン等を含めた野菜類等 22 種類を露地栽培中で、5 月からは収穫期を迎え



た一部野菜の販売も始めました。野菜は手を掛けるほど実ります。その実感や楽しみを味わいながら、より良い野菜づくりを目指して炎天下にも関わらず頑張っています。

これからは、各野菜の収穫全盛期となり場所を増やしての販売、シルバーまつり、市産業祭等での販売も予定しており、班員以外の会員各位のご協力もお願いします。



加藤 美子
(東間深井)

- ① シルバーの会員の方に紹介されて入会してみようと思いましたが、映画鑑賞、読書と水彩画を少しやっています。
- ② 健康増進センターに就業しています。
- ③ 利用して頂いているお客様に衝突し、転倒事故を起こさないように心がけて就業しています。



竹内 和代
(中央)

- ① 友人がシルバーで働いていて、私もやってみたいと思い入会しました。
- ② 編み物教室に10年ほど通っていて、いろいろな作品を作っています。ジムにも通っていて、水中ウォーキングや岩盤浴をしています。
- ③ また、シルバーのカラオケ同好に最近入会して、毎回楽しく唄っています。
- ④ 清掃の仕事を5年間位しています。



- ⑤ ストレスを溜めない事です。いつも笑顔で過ごすことを心がけています。
- ⑥ 「気持ち良くお迎えして、気持ち良くおかえりいただく」を胸に留め就業していきたいと思っています。

就業インタビュー

- ① シルバーに入会した理由は？
- ② 趣味を教えてください！
- ③ 現在の就業は？
- ④ 就業に関して安全面で特に気をつけている事
- ⑤ 日常生活の心がけ（健康の秘訣）
- ⑥ 今後の抱負など



皆川 勇
(東)

- ① 退職と共に、地域社会とのかけ離れた現実を認識させられた時、老後の生活、日常の健康管理等「地域社会との密着・高齢者としての健康管理」が必須であると考え登録しました。

- ② 人材センターには親睦会があり入会后2年間で、役員として活動しました。多様な人が集う場所です。「大きな声で語り合い」「活舌の大切さ」を意識して、日々の就業に英気を養うことが肝要



秋山 進治
(中丸)

- ① 社会との接触による自己啓発
- ② 音楽、パソコン、旅行、酒、猫
- ③ パチンコ店3カ所の来客数調査を1年ほど就業しています。
- ④ 安全運転を第一に気を付けています。

と考え、現在は「そば打ち同好会、カラオケ同好会」に参加し楽しませて頂いています。

- ③ 北本市社会福祉協議会の「ボイラー等設備管理業務」で就業しています。
- ④ 単独終業時は、事故が発生してからでは遅く、高齢者が安全に就業できるために、詳細な条件の制定が必要ではないかと感じられます。

- ⑤ 人との対話を大切に、極力大きな声を出して生活する。
- ⑥ 毎日を「明るく・楽しく・健康で」就業でも「安全に・仲良くあれ!!」

- ⑤ バランスの良い食事をとり、食後に適度の運動として散歩を30分程度、朝と昼に行っています。
- ⑥ 健康維持と就業の継続。テレビとお友達にならない。実年齢71歳ですが、体組成計では62歳から64歳の数値がでるので、励みになっています。





北本市シルバー人材センター親睦会では、会員同士による趣味の集まり、いわゆる同好会が複数活動しており、**会員を募集**しております。普段、就業されている方もしていない方も、また、シルバー人材センターに入会して同好会だけを楽しむだけでなく、これからの超高齢化社会を過ごすことで会員同士の親睦と交流の場としてはいかがでしょうか。



同好会名	活動回数	活動場所	会費
カラオケ同好会	月 2 回	健康増進センター	会費 月 1,000 円
グランドゴルフ同好会	月 1 回	健康増進センター 屋根下	会費 年 2,000 円
そば打ち同好会	月 1 回	中丸公民館調理室	会費 月 1,000 円
ゴルフ同好会	大会 年 4 回	栃木方面	会費 月 1,000 円

問合せは事務局へ



平成 28 年度 事業実績

(単位：人)

	28 年度	27 年度	増減
男	260	257	3
女	105	112	-7
合計	365	369	-4

会員数

地域別会員数 ()は前年度比 (単位：人)

中央	60 (+3)	東間深井	57 (+2)
本町西高尾	35 (-2)	中丸	31 (-1)
西部	40 (-4)	東	36 (+1)
南部	73 (+3)	公団	33 (-6)

(単位：件)

	28 年度	27 年度	増減
公共	53	54	-1
民間	387	405	-18
個人	2,199	2,186	13
合計	2,639	2,645	-6

請負件数

契約金額 派遣・請負内訳 (単位：万円)

	28 年度	27 年度	増減
請負	19,662	19,751	-89
派遣	623	433	190
合計	20,285	20,184	101

(単位：万円)

	28 年度	27 年度	増減
公共	2,368	2,376	-8
民間	12,299	12,428	-129
個人	4,995	4,947	48
合計	19,662	19,751	-89

請負金額

ぜひ、皆さん誘ってご利用ください！！

～ 健康増進センター ～



健康増進センター 行事予定表

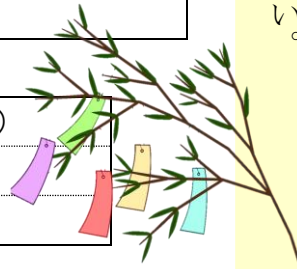
8月9日, 23日, 30日	音楽健康体操
8月25日(金)	カラオケ発表会
9月6日から12回 水曜日	秋の「健康いきいき体操」
9月7日から4回 木曜日	折り紙教室
10月1日 シルバーまつり	増進センター 無料開放
10月7日から10回 土曜日	茶道教室
10月5日から10回 木曜日	囲碁初心者入門教室
10月27日(金)	障子張替講習会

健康増進センターでは、高齢者の皆様にお風呂やカラオケ、ゲートボールやマッサージ機等をお楽しみいただいておりますが、これ以外にも日曜大工の参考になる内容や、これや頭の体操に役立つような行事も開催しています。

これからの予定をお知らせしますので、ふるってお申し込みください。

楽しい行事にもご参加ください！！

8月初旬	七夕飾り（一週間程度飾り付け）
9月	どくだみ湯
12月	ゆず湯



毎月第3金曜日 抹茶サービス
 問合せ 健康増進センター Tel.048-591-8251

短歌・俳句・川柳・絵手紙・写真・書道・手芸・スケッチ等の投稿をお待ちしています。投稿につきましては、会員番号・氏名を添え、事務局までお寄せください。



明田 雅好
 田園風景と大雪山連峰



滝瀬 喜一
 北本 なの花まつり

シルバーギャラリー・川柳

編集後記

【北本シルバーいきいき農園】を取材しました。耕地面積3倍増、女性会員も増え、看板も掲げられました。これから野菜の収穫期です。ところで、これだけ賑やかで楽しそうな農園も珍しい、周囲の農家から羨望の眼差しが・・・。

事務所の玄関先から農園が見渡せますよ。

広報部員一同

熱中症 早くも発令 まだ五月
 明田 雅好

目覚め良し 今日も予定は 飯・散歩
 山崎 政登

シルバーマーク やっと拙者も 一人前
 木暮 敏彦